Designer r34.2.3 Release Notes

r34.2.3 Full (Pro) をダウンロード

Full (Pro) build: *273280*
Starter build: *273281*
Released: *2026年11月4日*

● が付いた項目は r32.4.23 または r32.4.22 にも含まれています。

改善

- **DSOF - 26636** - プロジェクト診断に、OmniCal の Plan の設定、キャリブレーション結果、アライメントデータが含まれるようになりました。これにより、OmniCal に関するサポートの際に、より多くの情報を確認できるようになります。キャプチャした画像は引き続き含まれないため、OmniCal プロジェクトの診断のサイズはわずかに増えるだけです。
- **DSOF - 34121** - Designer で CodeMeter v9.10a が使用されるようになり、インストーラーには CodeMeter Runtime v9.10a が含まれるようになりました。

修正

- **DSOF - 34315** - トランスポートの音量を下げると、Look 内で再生されているオーディオの音量も下がるようになりました。
- **DSOF - 34272** - Look Layer でキーフレームが設定された公開フィールドを編集しても、コンソールが「tRender set to invalid t」メッセージで埋め尽くされることがなくなりました。
- **DSOF - 34201** - Look Builder で公開された Brightness（明るさ）フィールドと Volume（音量）フィールドに名前が表示されるようになり、異なるレイヤーから公開されたフィールドを区別できるようになりました。
- **DSOF - 34354** - RenderStream の Cluster Assigner で **Padding (Pixels)**（パディング（ピクセル））が設定されている場合に、RenderStream Uncompressed のタイルがスケーリングではなくクロップされるようになり、隣接するタイルのコンテンツが継ぎ目に表示されなくなりました。
- **DSOF - 34355** - RenderStream の Cluster Assigner で **Padding (Pixels)**（パディング（ピクセル））が設定されている場合に、RenderStream Compressed のタイルが継ぎ目で二重に表示されることがなくなりました。
- **DSOF - 34029** - 複数のレンダーノードにわたってメッシュマッピングを使用している実行中の RenderStream レイヤーから再生ヘッドを外しても、「iFragment == 0」エラー通知が表示されなくなりました。
- **DSOF - 34124** - RenderStream コントローラーを兼ねる Actor が、RenderStream の実行中に時折フリーズすることがなくなりました。
- **DSOF - 34270** - **Enable Redundant Stream**（冗長ストリームを有効化）を変更するとすぐに、IP ビデオ入力の冗長ストリームのフィールドの表示・非表示が切り替わるようになりました。これまでは、エディターを開き直すまで反映されませんでした。
- **DSOF - 34317** - Colour Shift の最小値と最大値を入れ替えると、レイヤーが黒くなるのではなく、ユーザーガイドの説明どおりに色が反転するようになりました。

- **DSOF - 34050** - トランスポートの明るさを下げたときに、PreComp が他のコンテンツより速くフェードすることがなくなりました。
- **DSOF - 32446** - ソースが RGB を送信している場合に、一部の入力解像度で HDMI ビデオキャプチャの映像が時折ピクセル化して表示されることがなくなりました。
- **DSOF - 26895** - 別の Plan の名前が、アクティブな Plan の名前の後に「.」で始まるサフィックスを付けたものである場合（例: `Plan` と `Plan.v2`）に、起動後もアクティブな OmniCal Plan がグレーアウトしたままになることがなくなりました。
- **DSOF - 24524** - ワイヤレスネットワークアダプターを搭載したマシンで、何も変更されていないのに Designer が「Network settings changed」を繰り返しログに記録することがなくなりました。
- **DSOF - 34382** - 異なるネットワークに接続された 2 枚の Rivermax ネットワークカードを搭載したマシンで、RenderStream Uncompressed ストリームが、レンダーノードのネットワーク上のカードで受信されるようになりました。これまでは、時折「No frames received yet」と表示されていました。
- **DSOF - 33722** - Mask、Luma Matte Mask、または Inverse Luma Matte Mask ブレンドモードを使用している RenderStream レイヤーが、出力にグレーまたは黒のフレームを残すことなく、正しくレンダリングされるようになりました。
- **DSOF - 31446** - トラックの幅全体に広がるレイヤーを左側からサイズ変更しても、トラックの長さが延びることがなくなりました。
- **DSOF - 33531** - Media API のリストエンドポイントで、260 文字を超えるファイルパスを含むフォルダーも返されるようになりました。これまでは、フォルダー全体に対してエラーが返されていました。
- **DSOF - 27292** - デバッグ出力ウィンドウ（`Alt+D`）とコンソールウィンドウ（`Alt+C`）が、時折開かないことがなくなりました。
- **DSOF - 33647** - Designer のテレメトリーに、インストールされている RenderStream ライセンスの情報が含まれるようになりました。